

《 寒さの中にも
春の兆し 》

東風吹かば ネモフィラ目覚め

霜よけシート撤去が始まっています

みはらしの丘では、1月31日より霜よけシートの撤去が始まりました。公園施設点検等に伴う休園期間（1/31～2/4）の間に作業が進み、現在の進捗は7割程で、完了は2月15日（休園日）の見込み。寒さから守ってくれていた白いシートが外されて、成長したネモフィラが現れる風景は、2月の風物詩。寒さの中にも、春の兆しを感じさせてくれます。



霜よけシートが撤去されていく「みはらしの丘」（2022年2月9日撮影）

◆シート撤去は、計画的に

「霜よけシート」の撤去は、みはらしの丘の約4.2haを延べ70人ほどの手で、実働10日間ほどかけて行います。保温性が高いシートには、成長促進効果もあるため、株が大きく育っている箇所から優先的に撤去。春に丘全体がきれいに咲きそろうように、ネモフィラの生育状況を観察しながら、計画的に進めます。

＜ネモフィラ＞

場所：みはらしの丘 植栽面積：約4.2ha 本数：約530万本 見頃時期：4月中旬～5月上旬



シート撤去作業風景（2022年2月9日撮影）

◆和名の由来、唐草模様の葉

種まき後、発芽を確認し、霜よけシートを設置したネモフィラ。シート撤去後には、和名の瑠璃唐草の由来ともなっている、唐草模様似た本葉も育ち、ネモフィラらしくなってきました。葉にみられる白斑は、病気ではなく生理現象で、生育は順調。まだまだ小さな株ですが、これからの成長が楽しみです。



現在のネモフィラ（2022年2月6日撮影）

◆春に向けて、心を込めて

霜よけシートの撤去とともに、春に向けた準備が本格的にスタート。撤去作業と並行しながら、除草作業を進めていきます。ネモフィラを傷めず、雑草だけを抜いていく細かな仕事は、手作業のなせる業。青一色の春と、たくさんの笑顔を願い、心を込めて育てます。

Information

記念の森散策路にて
シナンサクが咲いています。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 尾澤・星
TEL:029-265-9001(報道関係者の方は029-265-9004・9005迄) FAX:029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4